



# 理工横断型人材育成システムの再構築

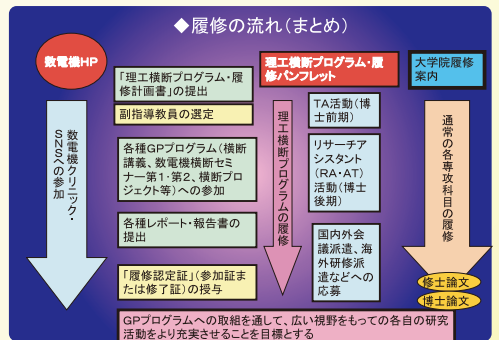
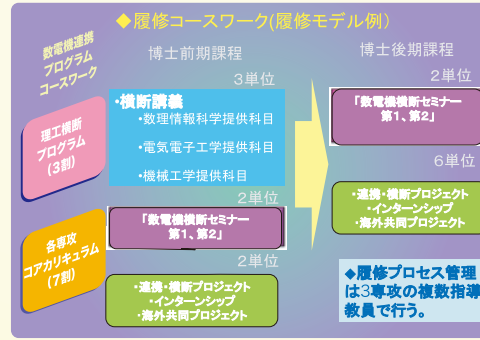
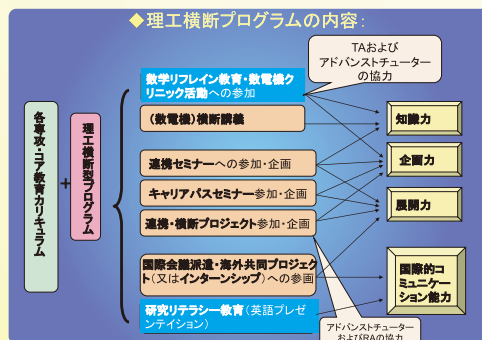
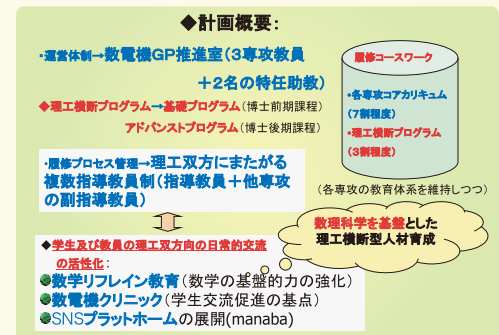
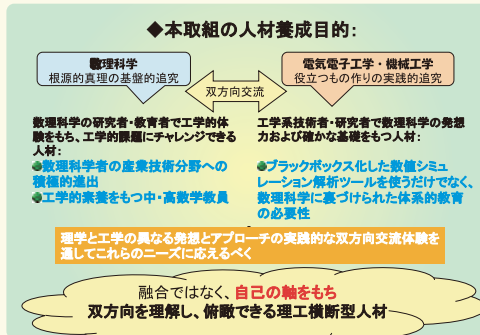
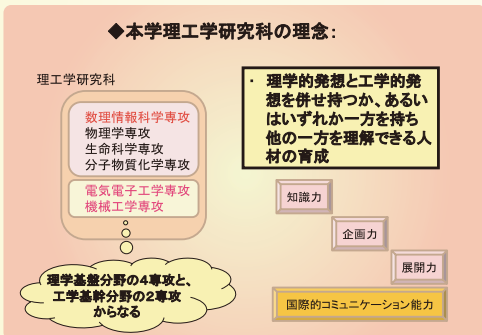
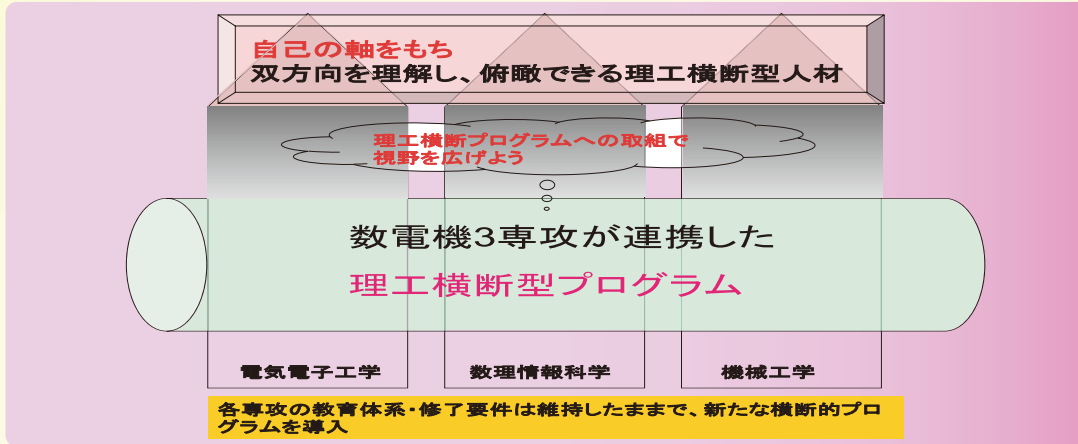
## —数理学を基盤とした取組—

首都大学東京大学院理工学研究科

数理情報科学専攻, 電気電子工学専攻, 機械工学専攻

### 数電機連携プログラムの概要

- 本学理工学研究科の数理情報科学専攻, 電気電子工学専攻, 機械工学専攻の3専攻が連携協力し, **数電機連携プログラム推進室**の下で, **数理学と工学の双方の発想力, 思考力と実践力**を身に付け, **高等教育・科学技術・産業分野で活躍する人材育成**, および大学院修了学生の**新たなキャリアパスの開拓をめざす**試み。
- 専攻の垣根を越えた**横断講義, 数電機連携セミナー**, さらに数理学と工学の分野にまたがって教育界・産業界等で活躍されている研究者やOBをお迎えしての**数電機キャリアパスセミナー**の定期的企画。
- SNS等による学生間交流, **連携・横断プロジェクト・海外派遣・インターンシップ**など, 関連事業の積極的実施。



### 本取組の特徴

- ◆数理学を基盤とし、**理学と工学それぞれの分野を軸**として、他分野を理解し交流できる人材育成システムの構築を目指す  
学生の主体的な数・電・機交流活動の支援
- ◆各専攻の**コアカリキュラム**という縦軸に、新たに理工横断型連携プログラムを横軸として提案  
各学生の軸を骨太にするとともに、幅広い視野を持つ人材育成を目指すことで、新たなキャリアパスの拡充を図る  
中規模の大学院・理工学研究科というアカデミア内の理学と工学の横断的な連携教育
- ◆**現存する各専攻コアカリキュラム重視**  
自然で実質的な連携・交流システムの導入